

2月24日(火) Singapore General Hospital

作業療法、言語療法、理学療法、LIFE center、SGN Museum

報告：吉成仁美

Singapore General Hospital (SGH) 2日目はリハビリ中心に見学をしました。

・ Occupational Therapy

はじめに OT の仕事を見学しました。

SGN では手術後の患者が自動的にリハビリをするようになっているそうです。それぞれの疾患によって細かく別れていて OT が対応し、必要に応じて Dr と密接に連絡を取り合い相談し合うそうです。手術後・火傷後のリハビリや自閉症・高次機能障害の子供のためのリハビリなど多くの疾患に対応できるブースがいくつも揃っていました。

また、家に帰ってからもスムーズに生活できるように様々な環境を想定した部屋がありました。さらに OT が実際に家庭を訪問して、生活していく上での問題点などを解決したりすることもあるようです。



【Kitchen を想定した部屋】

・ Speech Therapy

次に言語聴覚士の仕事を見学しました。言語聴覚士は嚥下・発声のリハビリを担っており、携わる疾患は嚥下障害が最も多いそうです。言語聴覚士が咽頭ファイバーなども行うそうです。

・ Phyciotherapy

PT は身体的な機能を改善させることです。心疾患後、手術後のリハビリなどを行っていました。

・ Lifestyle Improvement & Fitness Enhancement Centre】

LIFE center は 2009 年にできたセンターです。日本のフィットネスクラブのようところで、治療というよりは予防や治療後の維持のために自主的に通う人が多く、問題がなければ医師は関わらず、何かあった時には受診をするという形態をとっているようです。

・ SGN Museum

最後に SGN Museum に行きました。病院の敷地内にある Museum で SGN の歴史、研究などが展示してありました。頭部が融合して誕生した双子の治療記のビデオが放映されていました。また、過去の検査器具、麻酔器、人工呼吸器などが展示してありました。



←

【人口呼吸器】

→

【リハビリ機器】

